



## INDEX

・ 飼料流通の合理化に向けての関係業界の取り組みに期待.....	1
・ 第8期家畜防疫互助基金支援事業の積立金単価と交付単価が決定.....	2
・ 統計データ .....	3
・ 協会活動報告 .....	4

## 飼料流通の合理化に向けての関係業界の取り組みに期待

近年、長時間労働など厳しい労働環境に置かれているトラックドライバーの人手不足が深刻化しています。

国土交通省は、物流の効率化や担い手確保を内容とする新たな「総合物流政策大綱」（平成29年7月28日）を策定し、トラックドライバーの長時間労働の是正など荷主とトラック運送業者の取引の適正化を図り、連携してサプライチェーン全体を改革する取り組みを進めています。

これを受けて、畜産分野においては、農林水産省は安定的な飼料輸送体制を維持するため、配合飼料メーカー、卸売業者、運送業者、生産者団体等と連携し、飼料流通の合理化に向けた方策を令和2年度に検討し中間取りまとめを報告しました。

農林水産省は、発注から納品までに要する時間（「リードタイム」）を確保するため、直前の飼料発注を回避するなど関係者が協力して調整を図るよう畜産生産者、飼料メーカー・販売店向けに「地域の飼料輸送体制の維持にご協力ください（仮題）」と題したチラシを配布予定です。

養鶏業界においても、飼料流通の合理化に向けて関係者の協力を求められていますので、趣旨を踏まえてご協力お願いいたします。

飼料流通に特有の課題としては、飼養頭羽数の急な増減等による急な飼料発注、工場の集約化等による輸送の長距離化、トラックドライバーによる農場での危険作業（高所での荷の積み下ろし）があり、トラックドライバーの人手不足は、畜産分野でも輸送費の上昇など畜産経営に影響を与えています。



急な発注  
輸送の長距離化  
危険作業

### ■飼料流通の合理化に関する検討会

[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l\\_siryo/siryo\\_ryutu\\_kentoukai.html](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l_siryo/siryo_ryutu_kentoukai.html)

### ■飼料業界におけるリードタイムの確保に向けた取組の方向性について

[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l\\_siryo/attach/pdf/siryo\\_ryutu\\_kentoukai-24.pdf](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/l_siryo/attach/pdf/siryo_ryutu_kentoukai-24.pdf)



## 第8期家畜防疫互助基金支援事業の積立金単価と交付単価が決定

令和3年3月24日付けで、[独立行政法人農畜産業振興機構 \(alic\)](#) の「[家畜防疫互助基金支援事業実施要綱](#)」が改定されたのに伴い、第8期（令和3年度から令和5年度）の家畜防疫互助基金支援事業の生産者積立金単価及び交付単価が下表のとおり決定しました。生産者積立金単価は大きな変更はありませんが、交付単価は家族型が大幅に増加されました。

今後、関係書類等を整備し直し、6月頃に参加の募集をさせていただく予定となっています。万が一の鳥インフルエンザ発生のため、是非、多くの方のご参加をお待ちしています。

なお、互助事業に継続して参加される場合、令和3年8月31日までに交付契約を締結されますと、契約の開始日を4月1日にすることができます。

### 生産者積立生産者積立金の単価

鶏 (家族型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり 8円	(+1円)
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり 4円	(+1円)
鶏 (企業型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり 10円	(同じ)
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり 5円	(+0.5円)

### 交付単価（限度額）

鶏 (家族型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり 810円	(+120円)
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり 380円	(+60円)
鶏 (企業型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり 970円	(-20円)
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり 450円	(-10円)

#### ■お問い合わせ

業務第1部 TEL : 03-3297-5515

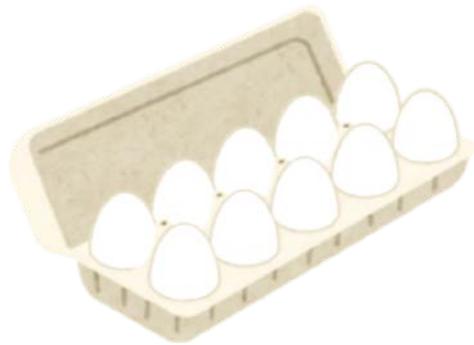


# 統計データ

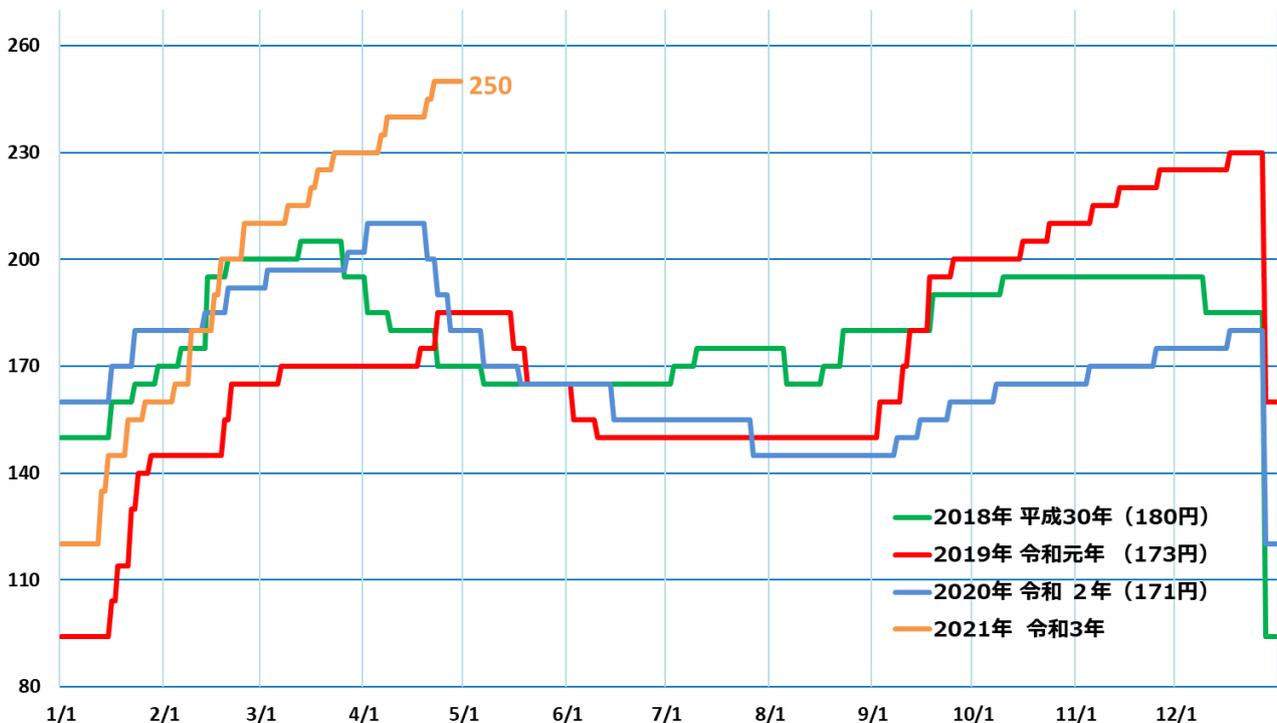
## 鶏卵相場動向 — 過去10年間の4月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

	平均値	高値	安値
平成24年	182	208	169
平成25年	172	198	164
平成26年	223	248	214
平成27年	227	253	214
平成28年	215	233	209
平成29年	227	250	214
平成30年	179	203	164
令和元年	174	203	164
令和2年	202	230	174
令和3年	241	270	224
平均値	204	230	191

令和3年4月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値 270 円は、過去10年の平均値 230 円を 40 円上回り、安値 224 円は、過去10年の平均値 191 円を 33 円上回っています。



## 鶏卵相場推移 2018年～2021年 東京全農Mサイズ 円/kg



3月末の230円から4月末にはさらに250円まで上がりました。昨年からの鳥インフルエンザの発生と、3度目の緊急事態宣言の発令による巣ごもり需要の影響が考えられます。



## 鶏卵関係主要計数 —— 令和3年2月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
			成鶏用		一人当たり		東京全農M	
	数量(千羽)	前年比	数量(千ト)	前年比	数量(g)	前年比	前年	本年
2年 3月	10,112	112.4%	499	100.8%	1,014	110.9%	169	197
4月	9,292	100.7%	501	99.5%	1,036	115.2%	174	202
5月	9,606	102.6%	472	94.6%	1,031	114.4%	173	168
6月	9,353	112.8%	470	102.9%	936	101.8%	151	160
7月	9,863	100.2%	484	98.5%	966	108.4%	150	153
8月	8,298	104.2%	444	97.2%	931	107.1%	150	145
9月	8,025	89.6%	456	101.6%	908	104.8%	179	153
10月	8,978	100.1%	489	98.4%	983	105.8%	204	164
11月	8,950	93.3%	472	96.2%	949	107.8%	219	171
12月	8,602	97.0%	529	100.4%	1,007	109.8%	227	178
3年 1月	8,518	83.9%	450	93.4%	951	115.0%	170	142
2月	8,892	104.5%	440	92.8%	920	99.4%	185	183
1年間合計 平均(%)	108,489	100.1%	5,706	98.0%	11,632	108.4%	179(平均)	168(平均)

- ・雛餌付羽数は、8,892千羽（前年比104.5%）と前年比4.5%増となりました。
- ・配合飼料出荷量は、440千トン（前年比92.8%）と前年比7.2%減です。
- ・鶏卵の家計消費量は、920グラム（前年比99.4%）と前年比0.6%減となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の2円安を示しました。

## 協会活動報告

鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

- ① 価格差補填事業の事業参加者との ② 令和3年度4月 標準取引価格 237.97円/kg  
契約数量（トン/月当たり）

平成30年度	169,171
令和元年度	167,141
令和2年度	163,160
令和3年度	153,391

- ③ 鶏卵価格差補填事業  
補填基準価格 181円/kg  
安定基準価格 159円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会  
〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)  
TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 発行日：2021年5月7日  
編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)